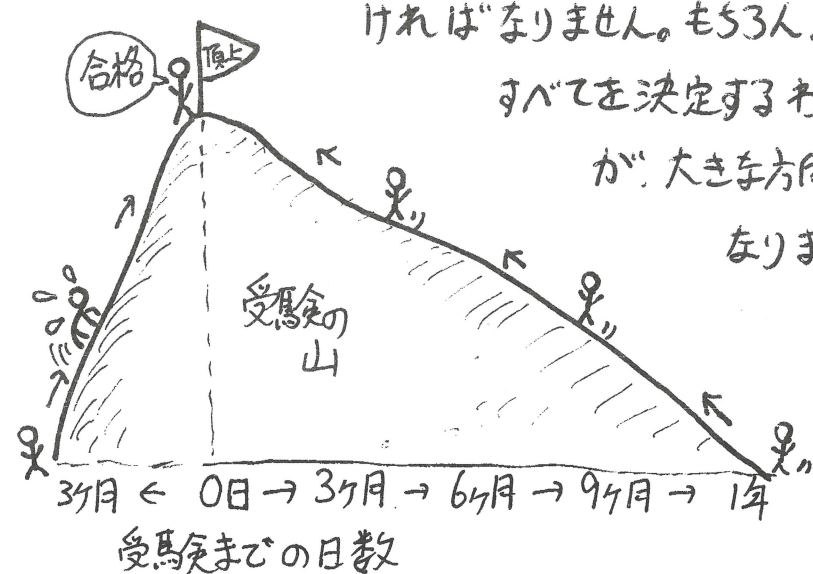




{進路について考える...}



先週、3年生は三者面談がおわりました。1、2年生の皆さんは、担任の先生から聞いてなければ「何それ?」と思うでしょう。これは、自分が進学する希望校を学校の先生と保護者と本人とで話し合って決定する面談です。つまり、**自分の将来に向けて、どう進んでいくかを決める**ことになるのです。ということは、1年生はあと2年、そして2年生はあとたった1年のうちに自分の進学先を決定しなければならないのです。早いですがね。まだまだ先と思えているかもしれませんが、あ、という間ですよ。中学校では、いろいろな行事がありますが、**一番大きなイベントは、この進路決定**です。自分の将来のことを考え、どんな進路を歩んでいくのかを決めていかねばなりません。もちろん、中学校の段階ですべてを決定するわけではありませんが、大きな方向づけを行うことになります。多くの人は受験を経験し、ほかの学校の生徒と競争することになります。↗



昔ほどではありませんが、シビアな戦いを避けることはできません。その受験は、登山に例えられることがあります。不思議なことに、どんな学校でも、合格するための点数(ボーダーライン)というのは、競争倍率が高くなっても、ほとんど変わらないんです。つまり、

志望校という山に合格するための頂上の高さは決まっている

のです。とにかく、そこまで登りきれた人は合格するのです。問題はそこにたどりつくルートはたくさんあり、挫折せずに登りきれるかどうかということなのです。距離はあるけどゆるやかな坂道を少しづつ登るルート。距離は短いけれど、急激な斜面や崖を登らないといけないうルート。様々です。合格という頂上まで登りきるための距離は、受験までの時間と考えてみてください。(左下の絵をみてもらうといいかと思います。) つまり、時間にかかるけど、少しづつ安全に頂上まで登るのが、短時間で一気に崖を登って頂上まで行くのか……。当然危険な崖登りですから、足を踏み外して落ちる可能性も高くなる。どうを選ぶかです。1、2年生の皆さんはまだまだ先のこと、と思えているかも知れませんが、**今、やっている勉強の内容が入試の中身**なんです。つまり、今、やっている勉強がすでに受験勉強なんです。!! コツコツ積み重ねて、後で楽をするのか、今、楽をしていて後で苦しむのか。選ぶのは自分自身です。よく考えて今の生活を過ごしましょう。

過去と他人は変えることはできませんが、未来と自分
は変えることができます!!

“どうせダメだし”と諦めるのは大人になっても、いつてもできます。今からとにかくチャレンジしてみよう。
自分の未来のために...

返信よろしく
お願いし封

